

企画名称

SITフォーミュラプロジェクト

私たちは毎年9月に愛知国際展示場で行われる学生フォーミュラ大会の出場を目標にし、日々活動しています。

活動部員数 2026年6月現在25名

指導教員 小島一恭 教授 佐藤博之 教授



参加部員の集合写真

活動内容（2025年後学期）



シェイクダウン証明に向けた車両調整の様子

①シェイクダウン証明

車両の完成と走行を証明するシェイクダウン証明の提出に向けて活動しました。当期は電装班が存在せず、エンジン始動やアイドリングの安定化においてノウハウのない中での手探りの車両調整など試行錯誤が続きましたが、チーム一丸となって課題解決に努めました。期限直前まで粘り強く調整を重ね、初めてアイドリングが安定した際には計り知れない達成感がありました。その後に提出した走行動画の審査も無事にクリアし、大会本戦への出場権を獲得することができました。

②学生フォーミュラ日本大会出場

愛知国際展示場で開催された日本大会に参加しました。現地では、マシンの安全性や設計の妥当性を問われる機械車検、および車両を傾斜させて燃料等の漏れをチェックするチルト試験を突破いたしました。しかし、その後に控えていた騒音試験においてマフラー付近に不具合が生じ、何度も修復を試みたものの制限時間内の通過には至らず、動的審査への進出は叶いませんでした。現地での突発的なトラブルへの対応や、時間管理の重要性を改めて学ぶ経験となりました。



騒音審査に臨む車両とチームメンバー

